

# パクパク かつぱ



▼今回皆さんに紹介するのは、河童（かつぱ）です。

▼河童の名前の由来は、河に現れ、童（こども）の姿をしていることから、名前がついたとされています。

▼河童は、頭の上にお皿があり、尖った口と甲羅、水かきを持っているのを思い浮かべます

▼河童は、鬼、天狗と並んで日本の三大妖怪の一つと言われています。

▼河童にまつわる伝説と物語が、全国各地に残されています。

▼皆さん、「パクパクかつぱ」を、ぜひ作ってみてください。

## ○ミニ展示コーナー「パクパクかつぱ」

皆さんが折紙で作ったオリジナルの「パクパクかつぱ」を一点お持ちください。

作品には、メモ用紙にご自分の名前と年齢を記入し作品の上に貼って、テーブルの作品入れの箱に入れてください。

なお、皆さんからの作品の展示期間は、令和6年9月30日までを予定しています。

作品を持ち帰りたい方は事前に公民館窓口にお申し出ください。

☆メモ用紙とペンは、コーナーに備え付けてあります。

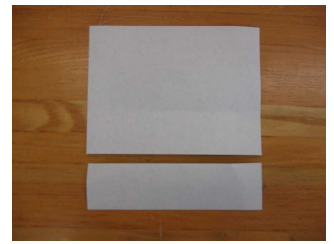
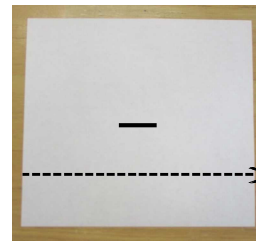
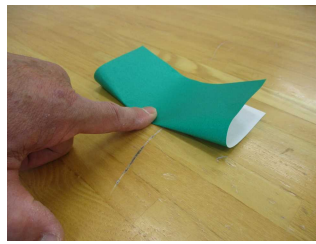
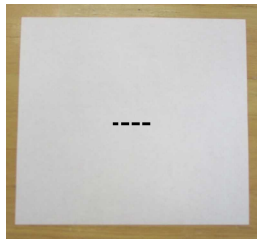
### ミニ展示 パクパクかつぱ 作って、貼ってみよう



## ちびっ子**鬼**物語（第16弾だよ） 「夏祭り」の巻

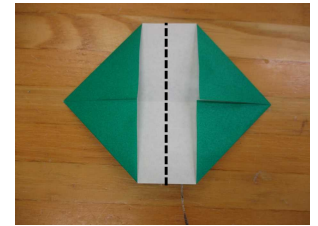
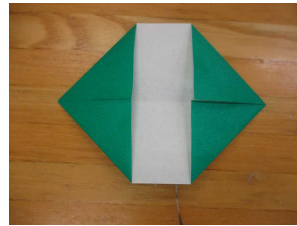
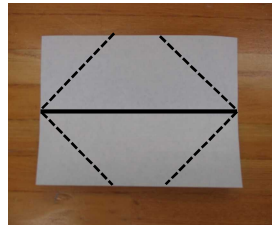
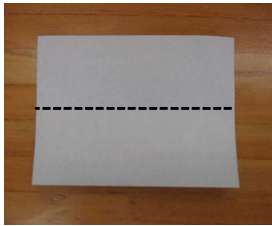
今回の物語は、小学生の時、友だちと行った夏祭りの思い出を書きました。・・・山車（だし）を引いたり、子ども神輿（みこし）を担いだり、焼きそばを食べたり、綿菓子を食べたり、金魚すくいをしたり、それから・・・なつかしい思い出が詰まったお話です。ぜひ、読んでみてください。

# 作り方



①折紙の上と下の端を合わせ、真ん中だけに折り筋をつけます。

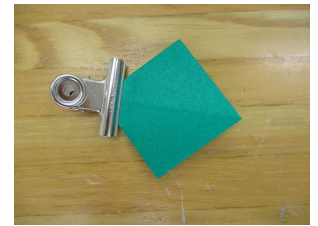
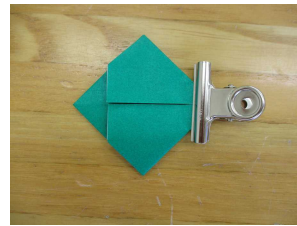
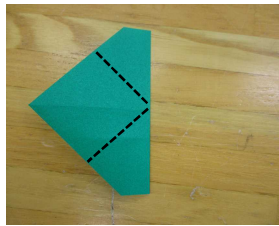
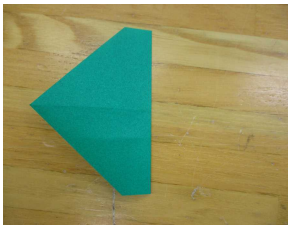
②下の端を①の折り筋に合わせて折ります。次に、点線に沿って切り取ります。



③折紙の上と下の端を合わせ、真ん中に折り筋をつけます。

④4つの角を点線に沿って折ります。

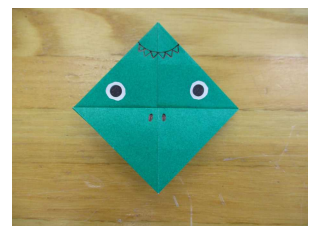
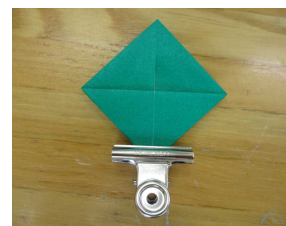
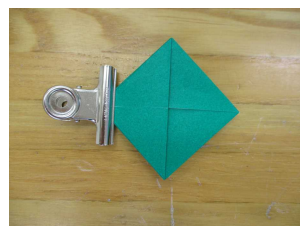
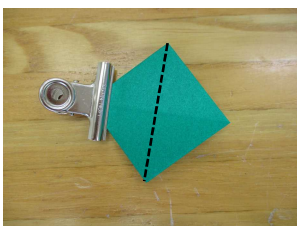
⑤点線に沿って半分に折ります。



⑥折り上がりです。

⑦2つの角を点線に沿って折ります。

⑧裏返します。

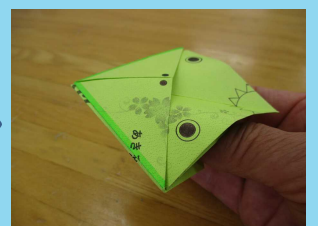
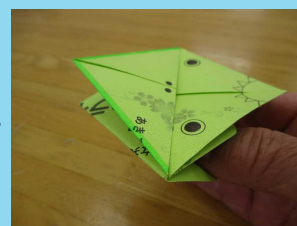
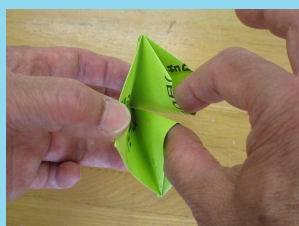
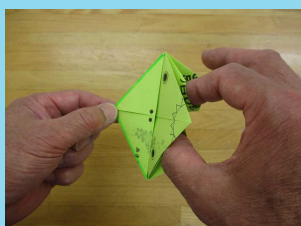


⑨点線部分から右側の角をめくり、左側の角に合わせます。

⑩クリップ止めの部分を下に向きを変えます。

⑪顔を描いたら、パクパクかっぱの完成です！

## パクパクかっぱの遊び方



①顔の後ろのポケットに親指と人差し指を差し込みます。

②親指と人差し指を動かして... 開く！閉じる！